

新潟民商

新潟民主商工会
新潟市沼垂西3丁目
電話(243)0141
21年10月4日

過大な負担となるインボイス制度の登録申請始まる 総選挙での野党共闘を前進させて制度を廃止に追い込もう!

10月1日からインボイス制度(適格請求書等保存方式)の登録申請が始まります。この制度は通常の請求書に登録番号の記載を義務付けるものです。これにより登録番号の記載のない請求書を受け取った業者は、その請求書を消費税の経費に計上できないため、登録番号のない事業者は取引排除の可能性が高くなります。



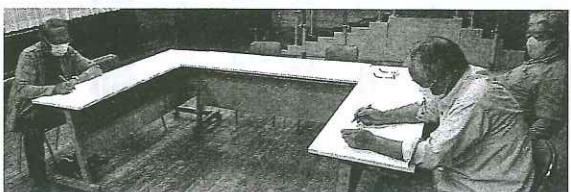
またインボイス制度に登録すると売上が1千万円以下でも消費税の申告・納税義務が発生します。消費税は売上が少ない業者ほど負担が重いため、免税点を設けられていて、これを形骸化する暴挙です。その上インボイス制度がすめば簡易課税も廃止されかねません。

登録申請の期限は2023年の3月末です。慌てて登録せずに見極めることが重要です。そしてこの秋には総選挙があります。総選挙でインボイス廃止を主張している野党を前進させて制度を廃止に追い込みましょう!

「対策を考えないと潰されてしまう」 インボイス制度に危機感―石山支部―

石山支部では9月24日に消費税・インボイス学習会をシルバーピア石山で開催して3名が参加しました。インボイスが発行できないとなぜ、元請の消費税の税額が増え、免税業者にも不利益が生じるのかなどを中心に学習。例題を基に消費税の計算の仕組みについて、所得税との計算の違いやインボイスの有無による違い、本則課税と簡易課税の違いを説明。

また例題は外注費が全員免税業者だった場合で作成。インボイスの有無で税額が大きく変わることを見て参加者は「自分もこの例題と同じ体制。対策を考えなければならぬ」と危機感を募らせました。



日程

- ・第3回常任理事会 10月 5日
- ・統一行動週間 10月18日〜24日
- ・全商連記念式典 11月14日

インボイス学習会への参加呼び掛ける 制度も知らせせ会員訪問―松浜支部―

松浜支部では9月22日に会員訪問を行ない、インボイス制度の登録申請が始まる事を知らせながら、来月支部で開催する学習会への参加を呼び掛けました。

今回は主に旧濁川支部を対象に訪問。訪問先では中村勉支部長が「来月からインボイスの申請が始まるから、学習会へ来て勉強しに来てほしい」と話すと「インボイスって何?」とあまり知られていない様子。簡単に説明をすると「自分は関わるかもしれない。学習会へ参加するようにする」「そんなのが始まったら廃業する」「いまは大手との取引をしていないから大丈夫そう。でも参加出来そうだったら行く」などの様々な反応が出されました。

インボイスは対話で知らせば知らせるほど、その危険性を感じて興味を持つことがわかり、支部ではさらに訪問を強めて知らせていく予定です。



何か変な制度が始まるらしいね? インボイス制度で対話―大形支部―

大形支部ではこの間、役員会でインボイスについて学ぶ中で「この危険な内容を全会員に伝えよう」と10月2日に学習会を計画。9月17日に案内を兼ねた会員訪問を行いました。



対話は世間話を中心。「仕事が暇だからテレビを観てるけど自民党の総裁選ばかりでイヤになる」「飲食店以外にも補償して欲しい」などの愚痴や要望が出されます。インボイス制度については、まだ知らない人が多いものの「何か変な制度が始まるらしいね」などの反応も出てきました。

支部役員会ではインボイス制度を全会員に周知していくのはもちろん、廃止署名を大きく集めて総選挙もたたかおうと話し合っています。

「分かるよ面白い」

法人決算学習会 — 松浜支部 —

松浜支部では9月24日、法人決算学習会が開催され2名が参加しました。前回の「決算報告書と付表（決算書の内訳）の見方」に続き、今回は「別表（税額計算）の見方と法人税について」を学習。参加者は自社の決算書を持参し、利益が確定して税額が算出されるまでを交流しながら進めました。

別表ではどの数字がどこへ行き、どうなるのかを説明。申告書に記載される所得が決算書の利益と異なる額になることや確定した所得や法人税で法人県・市民税と事業税が計算されることなどを聞き参加者は「今まで別表などはまともに見たことが無かった。学習会で繰り返し勉強し覚えたいので今後も開催して欲しい」「知っていれば役に立つし、分かってくると面白い」などの感想を述べていました。



経営対策部・青年部共催

ビジネススキルアップセミナー

小規模事業者持続化補助金に向けた — 第2回 — 事業計画書作成会

10月18日(月) 19:00~20:30

会場：えんではよごし

(江南区横越川根町3丁目1-48)

今回のビジネススキルアップセミナーは、前回と同様に「小規模事業者持続化補助金」の申請に必要な「事業計画書」を参加者同士で意見交流を行ないながら作成します。自身の事業計画を第三者から意見をもらうことで新たな発見があるかもしれません。

講師
山本 美幸さん
(ミシンの友愛)
「持続化補助金の獲得経験があり、作成のポイントなどを教えます」

新潟大学の学生へ食糧支援の活動 婦人部から和合部長・渡部副部長が参加

9月23日に民主団体が共同で8回目となる、感染症禍に苦しんでいる学生向けの食糧支援活動を行いました。ここには88名もの学生が支援を求めて来てくれ、また新潟商婦人部からは和合部長と渡部副部長が元気に参加しました。

感染症禍でバイトのシフトが減る、両親も大変で仕送りが減るなど、学生も大変な状況です。一人ひとり要望を聞き励まししながら支援活動を行いました。



婦人部からのお願い 学生への支援に協力を！

新型コロナウイルス感染症の影響で学生の生活が非常に困難な状況になっています。婦人部では、大変な状況の学生を助けたいと食糧支援に取り組むことになりました。以下のようなものがご自宅にありましたら婦人部までご連絡ください。

コメ、カップ麺、レトルト食品、(食品は賞味期限内のものをお願いします。)ノート、食器、洗剤などの生活用品

第66回 日本母親大会 in 沖縄

【日時】 11月13日(土) 13:30~16:00

【場所】 (中央区) 舟江診療所 4階会議室

(西区) 坂井輪地区公民館 ※変更になりました

(東区) なじよも(旧木戸病院)

【記念講演】『核も基地もない平和な未来を子どもたちに』

講師 仲山忠克さん (弁護士)

オンライン形式で開催!!